

東北厚生局長殿

弘前大学医学部附属病院長
藤 哲

弘前大学医学部附属病院の業務に関する報告について

標記について、医療法（昭和23年法律第205号）第12条の3の規定に基づき、平成23年度の業務に関して報告します。

記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照（様式第10）
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照（様式第11）
- 3 高度の医療に関する研修の実績

| | |
|--------|--------|
| 研修医の人数 | 181.5人 |
|--------|--------|

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法
→ 別紙参照（様式第12）
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績
→ 別紙参照（様式第13）

7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

| 職種 | 常勤 | 非常勤 | 合計 | 職種 | 員数 | 職種 | 員数 |
|-------|------|-----|--------|---------|-----|-------------|------|
| 医 師 | 312人 | 3人 | 312.9人 | 看護補助者 | 24人 | 診療エックス線技師 | 0人 |
| 歯科医師 | 13人 | 0人 | 13.0人 | 理学療法士 | 6人 | 麻酔臨床検査技師 | 41人 |
| 薬剤師 | 24人 | 0人 | 24.0人 | 作業療法士 | 3人 | 衛生検査技師 | 0人 |
| 保健師 | 0人 | 0人 | 0.0人 | 視能訓練士 | 2人 | 鍼灸その他の | 0人 |
| 助産師 | 20人 | 1人 | 20.7人 | 義肢装具士 | 0人 | あん摩マッサージ指圧師 | 0人 |
| 看護師 | 514人 | 12人 | 523.2人 | 臨床工学技士 | 11人 | 医療社会事業従事者 | 3人 |
| 准看護師 | 0人 | 0人 | 0.0人 | 栄養士 | 0人 | その他の技術員 | 11人 |
| 歯科衛生士 | 0人 | 2人 | 1.3人 | 歯科技工士 | 1人 | 事務職員 | 113人 |
| 管理栄養士 | 6人 | 0人 | 6.0人 | 診療放射線技師 | 30人 | その他の職員 | 12人 |

- (注) 1 報告を行う当該年度の10月1日現在の員数を記入すること。
 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下2位を切り捨て、小数点以下1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

8 入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の入院患者及び外来患者の数

| | 歯科等以外 | 歯科等 | 合計 |
|--------------|---------|--------|---------|
| 1日当たり平均入院患者数 | 493.6人 | 9.1人 | 502.7人 |
| 1日当たり平均外来患者数 | 1446.8人 | 51.2人 | 1518.0人 |
| 1日当たり平均調剤数 | | 585.9剤 | |

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。
 2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数（毎日の24時現在の在院患者数の合計）を暦日で除した数を記入すること。
 3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
 4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

高度の医療の提供の実績

1 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

| 先進医療の種類 | 取扱患者数 |
|----------------------|-------|
| インプラント義歯 | 2人 |
| 内視鏡下小切開泌尿器腫瘍手術 | 9人 |
| 内視鏡的大腸粘膜下層剥離術 | 41人 |
| 肝切除手術における画像支援ナビゲーション | 9人 |
| | 人 |
| | 人 |
| | 人 |
| | 人 |
| | 人 |
| | 人 |
| | 人 |
| | 人 |
| | 人 |
| | 人 |
| | 人 |
| | 人 |
| | 人 |
| | 人 |
| | 人 |
| | 人 |
| | 人 |
| | 人 |
| | 人 |
| | 人 |
| | 人 |

(注1) 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示 第百二十九号)第二各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注2) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

2 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

| 先進医療の種類 | 取扱患者数 |
|--|-------|
| 十二種類の腫瘍抗原ペプチドによるテーラーメイドのがんワクチン療法 ホルモン不応性再燃前立腺がん(ドセタキセルの投与が困難な者であって、HLA-A24が陽性であるものに係るものに限る。) | 2人 |
| | 人 |
| | 人 |
| | 人 |
| | 人 |
| | 人 |
| | 人 |
| | 人 |
| | 人 |
| | 人 |
| | 人 |
| | 人 |
| | 人 |
| | 人 |
| | 人 |
| | 人 |
| | 人 |
| | 人 |
| | 人 |
| | 人 |
| | 人 |
| | 人 |
| | 人 |

(注1) 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示第百二十九号)第三各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注2) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

高度の医療の提供の実績

3 その他の高度の医療

| | | | |
|---|-------------------|-------|----|
| 医療技術名 | 実物大臓器立体モデルによる手術支援 | 取扱患者数 | 5人 |
| 当該医療技術の概要 | | | |
| 患部のCT画像を撮影した後、CTデータを元にコンピュータを用いて三次元画像を作成する。次に、三次元積層法を用いた三次元プリンターに当該画像データを入力し、骨格の実物大立体モデルを作製する。このモデルを用いて、実際の手術器具(ボーンソー・ドリルなど)を使用した手術のシミュレーションを行い、複雑な手術イメージをスタッフ間で共有・補完した上で手術に臨む。 | | | |
| 医療技術名 | | 取扱患者数 | 人 |
| 当該医療技術の概要 | | | |
| 医療技術名 | | 取扱患者数 | 人 |
| 当該医療技術の概要 | | | |
| 医療技術名 | | 取扱患者数 | 人 |
| 当該医療技術の概要 | | | |
| 医療技術名 | | 取扱患者数 | 人 |
| 当該医療技術の概要 | | | |
| 医療技術名 | | 取扱患者数 | 人 |
| 当該医療技術の概要 | | | |
| 医療技術名 | | 取扱患者数 | 人 |
| 当該医療技術の概要 | | | |
| 医療技術名 | | 取扱患者数 | 人 |
| 当該医療技術の概要 | | | |

(注) 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば、前年度の実績を記入すること。

高度の医療の提供の実績

4 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

| 疾 患 名 | 取扱患者数 | 疾 患 名 | 取扱患者数 |
|---|-------|---|-------|
| ・ベーチェット病 | 93人 | ・膿疱性乾癥 | 5人 |
| ・多発性硬化症 | 65人 | ・広範脊柱管狭窄症 | 2人 |
| ・重症筋無力症 | 63人 | ・原発性胆汁性肝硬変 | 35人 |
| ・全身性エリテマトーデス | 206人 | ・重症急性胰炎 | 5人 |
| ・スモン | 1人 | ・特発性大腿骨頭壊死症 | 90人 |
| ・再生不良性貧血 | 39人 | ・混合性結合組織病 | 17人 |
| ・サルコイドーシス | 86人 | ・原発性免疫不全症候群 | 1人 |
| ・筋萎縮性側索硬化症 | 27人 | ・特発性間質性肺炎 | 5人 |
| ・強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎 | 117人 | ・網膜色素変性症 | 57人 |
| ・特発性血小板減少性紫斑病 | 50人 | ・プリオント病 | 0人 |
| ・結節性動脈周囲炎 | 24人 | ・肺動脈性肺高血圧症 | 6人 |
| ・潰瘍性大腸炎 | 242人 | ・神経線維腫症 | 22人 |
| ・大動脈炎症候群 | 22人 | ・亜急性硬化性全脳炎 | 0人 |
| ・ビュルガー病 | 18人 | ・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群 | 1人 |
| ・天疱瘡 | 19人 | ・慢性血栓塞栓性肺高血圧症 | 4人 |
| ・脊髄小脳変性症 | 59人 | ・ライソゾーム病 | 1人 |
| ・クローン病 | 126人 | ・副腎白質ジストロフィー | 1人 |
| ・難治性の肝炎のうち劇症肝炎 | 2人 | ・家族性高コレステロール血症(ホモ接合体) | 0人 |
| ・悪性関節リウマチ | 17人 | ・脊髄性筋委縮症 | 0人 |
| ・パーキンソン病関連疾患(進行性核上性麻痺、 大脳皮質基底核変性症及びパーキンソン病) | 202人 | ・球脊髄性筋委縮症 | 5人 |
| ・アミロイドーシス | 5人 | ・慢性炎症性脱髓性多発神経炎 | 12人 |
| ・後縦靭帯骨化症 | 81人 | ・肥大型心筋症 | 2人 |
| ・ハンチントン病 | 0人 | ・拘束型心筋症 | 1人 |
| ・モヤモヤ病(ウィリス動脈輪閉塞症) | 16人 | ・ミトコンドリア病 | 1人 |
| ・ウェグナー肉芽腫症 | 5人 | ・リンパ脈管筋腫症(LAM) | 0人 |
| ・特発性拡張型(うつ血型)心筋症 | 29人 | ・重症多形滲出性紅斑(急性期) | 0人 |
| ・多系統萎縮症(線条体黒質変性症、オリー・ブ橋 小脳萎縮症及びシャイ・ドレーガー症候群) | 23人 | ・黄色靭帯骨化症 | 2人 |
| ・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型) | 7人 | ・間脳下垂体機能障害 (PRL分泌異常症、ゴナドトロピン分泌異常症、ADH分泌異常症、下垂体性TSH分泌異常症、クッシング病、先端巨大症、下垂体機能低下症) | 131人 |

(注)「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

高度の医療の提供の実績

5 健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法に先進医療から採り入れられた医療技術

| 施設基準等の種類 | 施設基準等の種類 |
|-----------------------|----------|
| ・インプラント義歯 | ・ |
| ・超音波骨折治療法 | ・ |
| ・内視鏡下小切開泌尿器腫瘍手術 | ・ |
| ・内視鏡的大腸粘膜下層剥離術 | ・ |
| ・肝切除手術における画像支援ナビゲーション | ・ |
| ・ | ・ |
| ・ | ・ |
| ・ | ・ |
| ・ | ・ |
| ・ | ・ |
| ・ | ・ |
| ・ | ・ |
| ・ | ・ |
| ・ | ・ |
| ・ | ・ |
| ・ | ・ |
| ・ | ・ |
| ・ | ・ |
| ・ | ・ |
| ・ | ・ |
| ・ | ・ |
| ・ | ・ |

(注)「施設基準等の種類」欄には、業務報告を行う3年前の4月以降に、健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法(平成六年厚生省告示第五十四号)に先進医療(当該病院において提供していたものに限る。)から採り入れられた医療技術について記入すること。

6 病理・臨床検査部門の概要

| | |
|-------------------------------------|---|
| 臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況 | ① 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 2. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。 |
| 臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度 | ・消化器(内科・外科)病理合同カンファレンス週1回 ・泌尿器・病理合同カンファレンス週1回 ・細胞診カンファレンス月2回 ・脳神経外科・病理合同カンファレンス月1回 ・婦人科・病理合同カンファレンス月1回 ・呼吸器・病理合同カンファレンス週1回 |
| 部 檢 の 状 況 | 部検症例数 20 例 / 部検率 10.80% |

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

1 研究費補助等の実績

| 研究課題名 | 研究者氏名 | 所属部門 | 金額 | 補助元又は委託元 |
|--|--------|-------------------------|-----------|--------------|
| ダウン症候群に伴う急性巨核球性白血病の多段階発症の分子機構 | 伊藤 悅朗 | 小児科学講座 | 5,200,000 | (補委) 文部科学省 |
| チーラーメット治療構築のための新低酸素細胞画像化剤の有効性に関する研究 | 高井 良尋 | 放射線科学講座 | 3,500,000 | (補委) 日本学術振興会 |
| 加齢及び麻酔関連睡眠障害の機序とその治療に関する研究 | 廣田 和美 | 麻酔科学講座 | 2,900,000 | (補委) 日本学術振興会 |
| 前立腺特異抗原を凌駕する糖鎖標的前立腺癌診断ツールの開発と臨床応用 | 大山 力 | 泌尿器科学講座 | 3,600,000 | (補委) 日本学術振興会 |
| 多嚢胞性卵巣症候群の新たな病因の解明 一胎生期における性腺細胞の分化異常 | 水沼 英樹 | 産科婦人科学講座 | 4,800,000 | (補委) 日本学術振興会 |
| Lipid raftによるOHC細胞骨格制御機構 一聴覚における脂質の機能解明 | 欠畠 誠治 | 耳鼻咽喉科学講座 | 3,600,000 | (補委) 日本学術振興会 |
| GATA1転写因子の質的・量的異常による白血病発症の仕組みの解明 | 伊藤 悅朗 | 小児科学講座 | 6,300,000 | (補委) 日本学術振興会 |
| 標的蛋白を急速に分解する画期的マウスシステムの開発 | 澤村 大輔 | 皮膚科学講座 | 5,700,000 | (補委) 日本学術振興会 |
| ナノペティクルBCGによる副作用のない膀胱注療法の開発 | 盛 和行 | 泌尿器科学講座 | 900,000 | (補委) 日本学術振興会 |
| 変形性膝関節症および膝前十字靱帯の発生要因および予防に関する疫学的研究 | 石橋 恒之 | 整形外科学講座 | 200,000 | (補委) 日本学術振興会 |
| 糖尿病多発神経障害における表皮内神経纖維脱落の進行様式と分子機構の解明 | 杉本 一博 | 臨床検査医学講座 | 1,100,000 | (補委) 日本学術振興会 |
| 腎性糖尿病における重症低血糖回避のための新規検査・治療法の確立 | 丹藤 雄介 | 内分泌内科, 糖尿病代謝内科, 感染症科 | 800,000 | (補委) 日本学術振興会 |
| 新規昇圧物質カップリングファクター-6による血管傷害性の評価と創薬への活用 | 長内 智宏 | 循環呼吸腎臓内科学講座 | 900,000 | (補委) 日本学術振興会 |
| シスプラチン誘発ラット急性腎不全モデルに対する脂肪酸乳剤の効果に関する研究 | 中村 典雄 | 循環器内科, 呼吸器内科, 腎臓内科 | 800,000 | (補委) 日本学術振興会 |
| 神経変性疾患のリトラクト病原因子オリゴマーを標的にした治療法の開発 | 瓦林 稔 | 神経内科 | 1,200,000 | (補委) 日本学術振興会 |
| 乳児急性骨髓性白血病における新規クラスI遺伝子変異の単離 | 土岐 力 | 小児科学講座 | 1,100,000 | (補委) 日本学術振興会 |
| 真皮線維芽細胞からアプローチする毛髪異常疾患の原因究明 | 中野 創 | 皮膚科学講座 | 1,100,000 | (補委) 日本学術振興会 |
| ナニートルを用いる皮膚を標的とする効率的な薬剤供給戦略 | 花田 勝美 | 附属病院長 | 500,000 | (補委) 日本学術振興会 |
| 上皮一間葉転換(EMT)誘導による新しい創傷治療戦略の開発 | 会津 隆幸 | 皮膚科学講座 | 900,000 | (補委) 日本学術振興会 |
| 大腸癌の浸潤および転移ヒアルロン酸との関連性～大腸癌の再発ゼロを目指して～ | 村田 晓彦 | 消化器外科, 乳腺外科, 甲状腺外科 | 900,000 | (補委) 日本学術振興会 |
| 大腸癌肝転移に対する合理的集学的治療体系の確立に関する基礎研究 | 椅田 健一 | 消化器外科学講座 | 600,000 | (補委) 日本学術振興会 |
| 好酸球性中耳炎の病態解明と治療戦略確立の新しい展開 | 松原 篤 | 耳鼻咽喉科学講座 | 1,000,000 | (補委) 日本学術振興会 |
| 網膜色素変性の臨床像におよぼす加齢黄斑変性関連遺伝子多型の影響 | 中澤 満 | 眼科学講座 | 1,000,000 | (補委) 日本学術振興会 |
| 癌細胞表面に発現した分岐型O-グリカンによる宿主免疫逃避機構の解明 | 坪井 滋 | 泌尿器科学講座 | 700,000 | (補委) 日本学術振興会 |
| BACH1トランスジェニックマウスを用いた骨髄線維症の分子標的療法の開発 | 佐々木 伸也 | 小児科 | 1,100,000 | (補委) 日本学術振興会 |

小計 25件

| 研究課題名 | 研究者氏名 | 所属部門 | 金額 | 補助元又は委託元 |
|--|--------|--------------------|-----------|----------|
| ヒト末梢血RNAを用いた電気けいれん療法の作用機序の検討 | 菊池 淳宏 | 神経科精神科 | 1,100,000 | 補委 |
| 生物学的手法による児童思春期精神病前駆状態と発達障害の鑑別とその介入について | 斎藤 まなぶ | 神経精神医学講座 | 1,200,000 | 補委 |
| 重症小児患者の体液管理のための低侵襲体液量評価法の開発 | 石原 弘規 | 麻酔科学講座 | 700,000 | 補委 |
| 最新睡眠科学による全身麻酔機序の解明: 安全な麻酔と麻酔後QOL向上のために | 吉田 仁 | 救急・災害医学講座 | 2,200,000 | 補委 |
| プロテオグリカンで切迫早産を治療しよう | 田中 幹二 | 産科婦人科 | 800,000 | 補委 |
| 大規模調査による聽覚障害の関連因子の解明 | 新川 秀一 | 耳鼻咽喉科学講座 | 900,000 | 補委 |
| iPS細胞における肺細胞誘導遺伝子同定と肺細胞分化誘導の試み | 西條 康夫 | 腫瘍内科学講座 | 1,200,000 | 補委 |
| 食品機能成分の体内動態特性に基づく薬剤性肺障害の予防 | 板垣 史郎 | 薬剤部 | 3,900,000 | 補委 |
| ラット水侵拘束ストレスモデルにおけるSSRI, SNRIの大腸運動への効果 | 佐藤 研 | 消化器内科, 血液内科, 膜原病内科 | 500,000 | 補委 |
| 前立腺癌の神経周囲浸潤の責任分子の同定 | 岡本 亜希子 | 泌尿器科学講座 | 500,000 | 補委 |
| 妊娠の成立と維持に関する子宮内膜および全身におけるNK細胞の機能分担と機能発現 | 福井 淳史 | 産科婦人科 | 800,000 | 補委 |
| HDLリポ蛋白の総合的機能解析と2型糖尿病患者への臨床応用 | 田辺 壽太郎 | 内分泌代謝内科学講座 | 500,000 | 補委 |
| ハピヨン・ルフェーブル症候群表皮細胞におけるセリプロテアーゼの活性化障害 | 滝吉 典子 | 皮膚科 | 1,200,000 | 補委 |
| 抗精神病薬による性機能障害の実態調査と脆弱性因子の解明 | 藤井 学 | 神経科精神科 | 1,400,000 | 補委 |
| マウス蝸牛外有毛細胞におけるプレスタンの発現とその機能に関する検討 | 阿部 尚央 | 耳鼻咽喉科 | 1,600,000 | 補委 |
| 冠挾縮性狭窄症の成因に関する分子生物学的研究:P122蛋白の役割の確立 | 奥村 謙 | 循環呼吸腎臓内科学講座 | 2,000,000 | 補委 |
| グラン症候群関連急性リンパ性白血病における細胞増殖機構の解明 | 照井 君典 | 小児科 | 1,900,000 | 補委 |
| 皮膚腫瘍におけるメンケル細胞ボリオーマーウィルスの病原性的証明 | 金子 高英 | 皮膚科 | 1,700,000 | 補委 |
| ウイルス感知レセプターの自然免疫力を活用する新規癌療法の確立 | 松崎 康司 | 皮膚科 | 1,500,000 | 補委 |
| 安全な脳梗塞治療法の開発:スタブリキナーゼの応用 | 嶋村 則人 | 脳神経外科学講座 | 2,000,000 | 補委 |
| ガンマナイフとクリオーマ細胞吸着療法を組み合わせた効率的腫瘍根絶療法の基礎研究 | 浅野 研一郎 | 脳神経外科 | 1,500,000 | 補委 |
| 脊柱靭帯骨化症における脊柱靭帯および皮膚由来細胞の骨化機序の解明 | 沼沢 拓也 | 整形外科学講座 | 900,000 | 補委 |
| 麻酔・手術後の睡眠・認知障害機序と治療法の研究:覚醒、回復、周術期トータルケアへ | 櫛方 哲也 | 麻酔科 | 1,000,000 | 補委 |
| ヒアルロン酸をキーワードに新たな早産予知と治療に挑む | 福山 麻美 | 産科婦人科 | 1,600,000 | 補委 |
| 光線力学的療法とクロフィル酸を用いた卵巣癌播種病巣に対する治療戦略 | 横山 良仁 | 産科婦人科学講座 | 1,300,000 | 補委 |

| 研究課題名 | 研究者氏名 | 所属部門 | 金額 | 補助元又は委託元 |
|---|--------|------------------|-----------|----------------------------|
| メカノセンサーとしての顎骨由来培養骨膜シート移植による新規骨増生法の開発 | 木村 博人 | 歯科口腔外科学講座 | 1,400,000 | (補委) 日本学術振興会 |
| 食品機能成分による新規大腸癌抑制遺伝子の制御 | 板垣 史郎 | 薬剤部 | 1,500,000 | (補委) 日本学術振興会 |
| ヘルコバクターH.p.感染が脳・心血管疾患危険因子に及ぼす影響 | 下山 克 | 消化器内科、血液内科、膠原病内科 | 1,500,000 | (補委) 日本学術振興会 |
| Aβオリゴマーカルシウムチャンネルに着目したアルツハイマー病神経変性機構の探索 | 松原 悅朗 | 神経内科学講座 | 1,800,000 | (補委) 日本学術振興会 |
| アルツハイマー病の新たなバイオマーカーの探索 | 東海林 幹夫 | 脳神経内科学講座 | 1,100,000 | (補委) 日本学術振興会 |
| 皮膚に存在するいかなる細胞も培養可能にする挑戦的戦略 | 澤村 大輔 | 皮膚科学講座 | 3,000,000 | (補委) 日本学術振興会 |
| 表皮細胞が分泌するエンドセリンによるそぞ痒とそれを標的とする治療戦略 | 神 可代 | 皮膚科 | 2,100,000 | (補委) 日本学術振興会 |
| 転写因子のスプライシングによる表皮細胞の分化・増殖の調節機構の解明 | 中島 康爾 | 皮膚科学講座 | 2,100,000 | (補委) 日本学術振興会 |
| 皮膚紫外線障害予防におけるSIRT6の役割 | 六戸 大樹 | 皮膚科 | 1,600,000 | (補委) 日本学術振興会 |
| 血液型糖鎖抗原に統合する新規ペプチドによるABO不適合腎移植の拒絶抑制法の開発 | 米山 徹 | 泌尿器科学講座 | 700,000 | (補委) 日本学術振興会 |
| 癌特異的分子アキシンを標的とした泌尿器癌化学療法の開発 | 畠山 真吾 | 泌尿器科学講座 | 800,000 | (補委) 日本学術振興会 |
| simvastatinの抗腫瘍効果に関する検討 | 武田 育子 | 耳鼻咽喉科 | 1,200,000 | (補委) 日本学術振興会 |
| 化学療法誘発口腔粘膜炎の革新的治療法の開発へ向けたRIG-Iの機能解析 | 久保田 耕世 | 歯科口腔外科 | 1,900,000 | (補委) 日本学術振興会 |
| 新規遺伝子ネットワークを利用した細胞周期制御と免疫機構賦活化による癌治療法の開発 | 榎 宏剛 | 歯科口腔外科 | 1,700,000 | (補委) 日本学術振興会 |
| 赤血球によるケモカインの吸着と放出のメカニズムに関する研究 | 萱場 広之 | 臨床検査医学講座 | 1,200,000 | (補委) 日本学術振興会 |
| Notch/Jagged-1シグナルを介した肝線維化と肝再生との病態連繋の解明 | 三上 健一郎 | 消化器内科、血液内科、膠原病内科 | 1,700,000 | (補委) 日本学術振興会 |
| ONA損傷修復マーカーを用いた膠芽腫における抗癌剤作房機序と悪性化の解明 | 黒瀬 順 | 病理部 | 2,500,000 | (補委) 日本学術振興会 |
| 急性腎障害(AKI)治療薬の開発 | 八木橋 操六 | 分子病態病理学講座 | 1,307,693 | (補委) 独立行政法人科学技術振興機構 |
| 難治性ニューロパチーの診断技術と治療法の開発に関する研究 | 八木橋 操六 | 分子病態病理学講座 | 600,000 | (補委) 独立行政法人国立精神・神経医療研究センター |
| レピ-小体病関連疾患の診断・治療法の開発に関する研究 | 若林 孝一 | 脳神経病理学講座 | 1,350,000 | (補委) 独立行政法人国立精神・神経医療研究センター |
| 認知症臨床研究・治験ネットワークの構築とネットワークを利用した認知症臨床研究の推進に関する研究 | 東海林 幹夫 | 脳神経内科学講座 | 1,000,000 | (補委) 独立行政法人国立長寿医療研究センター |
| 神経変性疾患バイオマーカーの臨床的検証と早期実用化 | 東海林 幹夫 | 脳神経内科学講座 | 1,153,000 | (補委) 独立行政法人科学技術振興機構 |
| マルチ・オミックス解析による老化と疾患に関連するバイオマーカー分子の探索的研究 | 松原 悅朗 | 脳神経内科学講座 | 1,000,000 | (補委) 独立行政法人国立長寿医療研究センター |
| コンフォメーション病の画期的な根本的予防治療法開発に関する研究 | 松原 悅朗 | 脳神経内科学講座 | 3,076,000 | (補委) 独立行政法人科学技術振興機構 |

| 研究課題名 | 研究者氏名 | 所属部門 | 金額 | 補助元又は委託元 |
|------------------------------|----------------|--------------------|------------|-----------------------------------|
| てんかんの診断と治療に関する戦略的医療についての研究 | 兼子 直 | 神経・精神医学講座 | 2,400,000 | 補 委 独立行政法人国立精神・神経医療研究センター |
| 前立腺癌の過剰診断を克服する診断マークの開発 | 大山 力 | 泌尿器科学講座 | 1,305,000 | 補 委 独立行政法人科学技術振興機構 |
| 更年期女性のQOLに与えるイソフラボンの効果 | 水沼 英樹 | 産科婦人科学講座 | 7,000,000 | 補 委 京都府公立大学法人(農林水産省委託事業による再委託) |
| 周産期衣装従事者増加に係る調査研究 | 水沼 英樹 伊藤 悅朗 | 産科婦人科学講座 小児科学講座 | 20,000,000 | 補 委 青森県 |
| 小児がん等がん調査に関するデータの集計・解析等 | 伊藤 悅朗 | 小児科学講座 | 3,000,000 | 補 委 青森県 |
| 先天性副腎過形成症マス・スクリーニング検査 | 伊藤 悅朗 | 小児科学講座 | 6,330,000 | 補 委 青森県 |
| 先天性甲状腺機能低下症マス・スクリーニング検査 | 伊藤 悅朗 | 小児科学講座 | 6,940,000 | 補 委 青森県 |
| 循環器領域における大規模災害時の対策に関する研究 | 花田 裕之 | 救急・災害医学講座 | 600,000 | 補 委 独立行政法人国立循環器病研究センター |
| 高度の排便障害患者における簡易的衛生自己洗腸補助具の開発 | 萱場 広之 | 臨床検査医学講座 | 1,000,000 | 補 委 独立行政法人科学技術振興機構 |
| 先天性代謝異常検査及び検査事務業務委託 | 萱場 広之 | 臨床検査医学講座 | 12,600,000 | 補 委 青森県 |

合計84件

- (注) 1. 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
 2. 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。
 3. 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

2 論文発表等の実績

| 雑誌名 | 題名 | 発表者氏名 | 所属部門 |
|--|--|---------------------|----------------------------|
| ACTH RELATED PEPTIDES(1340-4512)22巻 Page14-15(2011.09) | ウロコルチン研究の最近の進歩 ヒト副腎におけるurocortin発現とその役割 | 蔭山和則 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科内分泌代謝内科学講座 |
| Annals of Thoracic and Cardiovascular Surgery(1341-1098)17巻6号 Page539-543(2011.12) | 肺腺癌を完全切除した患者における早期再発に対する予後因子の臨床的研究(A Clinical Study of the Prognostic Factors for Postoperative Early Recurrence in Patients who Underwent Complete Resection for Pulmonary Adenocarcinoma)(英語) | SakaiTakehiro ほか | 弘前大学 胸部心臓血管外科 |
| Annals of Vascular Diseases(1881-641X)5巻1号 Page109-112(2012.03) | Endovascular Treatment of Ruptured Intercostal Arteriovenous Fistulas Associated with Neurofibromatosis Type 1(和訳中)(英語) | FukudaWakako ほか | 弘前大学 胸部心臓血管外科 |
| Biomedical Research(0388-6107)32巻2号 Page127-134(2011.04) | 早期胃癌の組織病理学的表現型とその背景粘膜(Histopathological phenotypes of early gastric cancer and its background mucosa)(英語) | KudoYasuyu ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科病理生命科学講座 |
| Biomedical Research(0388-6107)32巻5号 Page337-342(2011.10) | Immunohistochemical study of microscopic globular bodies of normal human brain(和訳中)(英語) | OdagiriSaori ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科神経解剖・細胞組織学講座 |
| Cancer Science(1347-9032)102巻4号 Page735-741(2011.04) | クロフィブリートによる肝発癌への感受性が上昇したラットの肝星細胞減少(Decrease of hepatic stellate cells in rats with enhanced sensitivity to clofibrate-induced hepatocarcinogenesis)(英語) | YamanaDaisuke ほか | 弘前大学 大学院 医学院研究科生化学ゲノム生化学 |
| Circulation Journal(1346-9843)75巻9号 Page2087-2094(2011.08) | 非弁膜症性心房細動日本人患者のワルファリン治療における治療域中の期間現状と影響因子についての多施設研究(Time in the Therapeutic Range During Warfarin Therapy in Japanese Patients With Non-Valvular Atrial Fibrillation: A Multicenter Study of Its Status and Influential Factors)(英語) | OkumuraKen ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科循環呼吸腎臓内科学講座 |
| Circulation Journal(1346-9843)76巻2号 Page439-445(2012.01) | 一次的経皮冠動脈インターベンション施行急性心筋梗塞患者における超短期作用型β1遮断薬Landiololの有効性と安全性に関する無作為比較試験(Randomized Study on the Efficacy and Safety of Landiolol, an Ultra-Short-Acting β 1-Adrenergic Blocker, in Patients With Acute Myocardial Infarction Undergoing Primary Percutaneous Coronary Intervention)(英語) | HanadaKenji ほか | 弘前大学 医学部 附属病院 高度救命救急センター |
| Digestive Endoscopy(0915-5635)23巻3号 Page233-239(2011.07) | 狭窄域光観察が可能な拡大内視鏡による早期胃癌における微小血管の形態計測(MORPHOMETRY FOR MICROVESSELS IN EARLY GASTRIC CANCER BY NARROW BAND IMAGING-EQUIPPED MAGNIFYING ENDOSCOPY)(英語) | ArakiYasumitu ほか | 弘前大学 医学部 医療情報部 |
| Endocrine Journal(0918-8959)58巻5号 Page369-372(2011.05) | 頸髄損傷後に低ナトリウム血症が発生した1症例(A case of hyponatremia after cervical spinal cord injury)(英語) | KageyamaKazunori ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科内分泌代謝内科学 |
| Gastroenterological Endoscopy(0387-1207)53巻5号 Page1435-1440(2011.05) | von Recklinghausen病に合併したVater乳頭部ソマトスタチノーマの1例 | 川口章吾 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科消化器血液内科学 |
| Hip Joint(0389-3634)37巻 Page158-160(2011.09) | 特発性大腿骨頭壞死症に対する転子間大腿骨頭前方回転骨切り術の成績 術後平均9年の調査における問題点と課題 | 中村吉秀 ほか | 弘前大学 整形外科 |

| 雑誌名 | 題名 | 発表者氏名 | 所属部門 |
|---|---|-------------------------|---------------------------------------|
| Internal Medicine(0918-2918)50巻20号 Page2329-2332(2011.10) | 糖尿病に合併したガス産生性肝膿瘍の1症例(A Case of Gas-Forming Liver Abscess with Diabetes Mellitus)(英語) | TatsutaTetsuya ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科消化器血液内科 |
| Japan Journal of Nursing Science(1742-7932)8巻2号 Page140-152(2011.12) | 慢性心不全の外来患者に対する自己管理教育プログラムの有効性(Effectiveness of an educational self-management program for outpatients with chronic heart failure)(英語) | OtsuHaruka ほか | 弘前大学 大学院 保健学研究科健康支援科学領域 |
| Japanese Journal of Ophthalmology(0021-5155)55巻3号 Page256-263(2011.05) | 糖尿病網膜症および網膜中心静脈閉塞症の硝子体液におけるサイトカインとケモカインの発現プロファイル(Expression profiles of cytokines and chemokines in vitreous fluid in diabetic retinopathy and central retinal vein occlusion)(英語) | SuzukiYukihiko ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科眼科学 |
| Journal of Anesthesia(0913-8668)25巻4号 Page580-584(2011.08) | 体外式膜型人工肺と高頻度振動換気の併用により救命できた肺切除後重度ARDS小児(Combination of extracorporeal membrane oxygenation and high-frequency oscillatory ventilation saved a child with severe ARDS after pulmonary | HashibaEij ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科麻酔科学講座 |
| Journal of Clinical Biochemistry and Nutrition(0912-0009)49巻1号 Page16-19(2011.07) | 心肺バイパス術中の胃液量の著明な増加(A marked increase in gastric fluid volume during cardiopulmonary bypass)(英語) | HirotaKazuyoshi ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科麻酔科学講座 |
| Journal of Gastroenterology(0944-1174)46巻4号 Page487-491(2011.04) | Helicobacter pylori感染の管理におけるcatalaseに対するモノクローナル抗体を用いた迅速便抗原検査の利用可能性(Applicability of a rapid stool antigen test, using monoclonal antibody to catalase, for the management of Helicobacter pylori infection)(英語) | ShimoyamaTadashi ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科消化器血液内科学 |
| Journal of Orthopaedic Science(0949-2658)16巻4号 Page364-368(2011.07) | HPFシステムによる股関節全置換術 発達性股関節形成異常に対するセメントレス解剖学的形状システム周囲の放射線学的所見(Total hip arthroplasty with an HPF stem: the radiological findings around the cementless anatomical-shape stem for developmental dysplasia of the hip)(英語) | NakamuraYoshihide ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科整形外科学 |
| Journal of Orthopaedic Science(0949-2658)16巻6号 Page704-709(2011.11) | 日本人一般集団の放射線学的変形性膝関節症患者における医学的問題とメタボリックシンドロームの危険因子(Medical problems and risk factors of metabolic syndrome among radiographic knee osteoarthritis patients in the Japanese general population)(英語) | InoueRyo ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科整形外科学 |
| Journal of Physical Therapy Science(0915-5287)23巻2号 Page259-263(2011.04) | 脳卒中患者の筋力評価のための新規検査法の信頼性と妥当性(Reliability and Validity of a New Test for Muscle Power Evaluation of Stroke Patients)(英語) | FujitaToshifumi ほか | 弘前大学 大学院 保健学研究科健康支援科学領域 障害保健学 |
| Journal of Physical Therapy Science(0915-5287)23巻2号 Page277-282(2011.04) | 片麻痺性脳卒中患者の下肢筋肉量、脚の伸展力、筋力の関係性(Relationship between Lower Extremity Muscle Mass, Leg Extension Strength and Muscle Power of Hemiplegic Stroke Patients)(英語) | FujitaToshifumi ほか | 弘前大学 大学院 保健学研究科健康支援科学領域 障害保健学 |
| Journal of Physical Therapy Science(0915-5287)23巻3号 Page381-384(2011.06) | 効果的な神経筋電気刺激を得るための前脛骨筋運動点の位置の解剖学的検討(Anatomical Consideration of the Motor Point Location of the Tibialis Anterior Muscle for effective Neuromuscular Electrical Stimulation)(英語) | NaritaHiroyasu ほか | 弘前大学 大学院 保健学研究科健康支援科学領域 老年保健学分野 |

| 雑誌名 | 題名 | 発表者氏名 | 所属部門 |
|---|--|-------------------|-----------------------------------|
| Journal of Physical Therapy Science(0915-5287)23巻3号 Page485-488(2011.06) | 2型糖尿病患者における運動療法と食事療法の関連性に関する研究(Study of the Relationship between Exercise Therapy and Diet Therapy in Type 2 Diabetes Mellitus Patients)(英語) | TamuraTakuya ほか | 弘前大学 大学院保健学研究科保健学専攻健康増進科学分野 |
| Journal of Physical Therapy Science(0915-5287)23巻5号 Page737-739(2011.10) | 電気刺激により特定されたモーターントの位置は肉眼解剖学的に特定されたモーターントの位置と同一か(Does the Location of the Motor Point Identified with Electrical Stimulation Correspond to that Identified with the Gross Anatomical Method?)(英語) | NaritaHiroyasu ほか | 弘前大学 大学院保健学研究科健康支援科学領域老年保健学分野 |
| Journal of Radiation Research(0449-3060)52巻3号 Page293-299(2011.05) | 定常状態ヒト末梢血内で検出された造血前駆細胞の放射線感受性における性差および年齢差の影響(The Influence of Gender- and Age-related Differences in the Radiosensitivity of Hematopoietic Progenitor Cells Detected in Steady-state Human Peripheral Blood)(英語) | KatoKengo ほか | 弘前大学 保健学研究科放射線生命科学 |
| Journal of Radiation Research(0449-3060)53巻1号 Page145-150(2012.01) | Involvement of Intracellular Reactive Oxygen Species and Mitochondria in the Radiosensitivity of Human Hematopoietic Stem Cells(和訳中)(英語) | KaneyukiYukiko ほか | 弘前大学 大学院保健学研究科医療生命科学領域放射線生命科学 |
| Journal of Radiation Research(0449-3060)53巻2号 Page195-201(2012.03) | Effects of Ionizing Radiation on Proliferation and Differentiation of Mouse Induced Pluripotent Stem Cells(和訳中)(英語) | HayashiNaoki ほか | 弘前大学 大学院保健学研究科医療生命科学領域放射線生命科学 |
| Journal of Spine Research(1884-7137)2巻10号 Page1688-1691(2011.10) | 頸椎外側塊スクリューを用いた環軸椎後方固定術における環軸椎関節癒合の検討 | 山崎義人 ほか | 弘前大学 医学部整形外科学講座 |
| Journal of Spine Research(1884-7137)2巻11号 Page1775-1779(2011.11) | 塩酸モルヒネ持続静脈内投与を用いた脊柱側彎症手術後の疼痛管理 | 和田簡一郎 ほか | 弘前大学 大学院医学研究科整形外科学講座 |
| NEUROPATHOLOGY(0919-6544)31巻2号 Page188-193(2011.04) | 78歳女性における初期核内封入体病(Incipient intranuclear inclusion body disease in a 78-year-old woman)(英語) | MoriFumiaki ほか | 弘前大学 大学院医学研究科脳神経病理学 |
| NEUROPATHOLOGY(0919-6544)31巻4号 Page401-404(2011.08) | オートクレーブ加熱後のプロテイナーゼK処置による天然およびリン酸化TDP-43免疫反応性の増強(Enhancement of native and phosphorylated TDP-43 immunoreactivity by proteinase K treatment following autoclave heating)(英語) | MoriFumiaki ほか | 弘前大学 大学院医学研究科附属脳神経血管病態研究施設 脳神経病理学 |
| NEUROPATHOLOGY(0919-6544)31巻6号 Page561-568(2011.12) | Accumulation of histone deacetylase 6, an aggresome-related protein, is specific to Lewy bodies and glial cytoplasmic inclusions(和訳中)(英語) | MikiYasuo ほか | 弘前大学 大学院医学研究科附属脳神経血管病態研究施設 脳神経 |
| Neuroscience Research(0168-0102)69巻4号 Page291-298(2011.04) | エダラボンとcarnosic acidは低酸素/再酸素化状態におけるヒト星状膠細胞の神経成長因子発現を相乗的に増強する(Edaravone and carnosic acid synergistically enhance the expression of nerve growth factor in human astrocytes under hypoxia/reoxygenation)(英語) | YoshidaHidemi ほか | 弘前大学 医学部附属脳神経疾患研究施設 脳血管病態学 |
| Neurosurgical Emergency(1342-6214)16巻2号 Page125-128(2011.12) | 大学病院を中心とした地域医療連携システムの構築 | 中野高広 ほか | 弘前大学 大学院医学研究科脳神経外科 |
| Osteoporosis Japan(0919-6307)19巻3号 Page473-475(2011.07) | 一般住民を対象とした集団検診におけるFRAXの検討 | 飯野香理 ほか | 弘前大学 大学院医学研究科産科婦人科学講座 |

| 雑誌名 | 題名 | 発表者氏名 | 所属部門 |
|---|--|------------------------|----------------------------------|
| Progress in Medicine(0287-3648)32巻Suppl.1 Page451-454(2012.03) | 虚血心および心不全に伴う頻脈性心房細動に対するアミオダロン静注薬の効果 | 堀内大輔 ほか | 弘前大学 医学部 循環器・呼吸器・腎臓内科 |
| Psychiatry and Clinical Neurosciences(1323-1316)65巻4号 Page384-385(2011.06) | 大うつ病患者におけるparoxetine中止に伴う幻覚(Hallucination induced by paroxetine discontinuation in patients with major depressive disorders)(英語) | Yasui-FurukoriNorio ほか | 弘前大学 医学院 精神科・神経精神医学 |
| The Journal of Biochemistry(0021-924X)150巻2号 Page209-217(2011.08) | Nrf2はT98Gグリオblastoma細胞および正常ヒトアストロサイトでのカルノシン酸によるNGF mRNAの誘導を制御する(Nrf2 regulates NGF mRNA induction by carnosic acid in T98G glioblastoma cells and normal human astrocytes)(英語) | MimuraJunsei ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科分子生物学・防衛学 |
| The Tohoku Journal of Experimental Medicine(0040-8727)225巻2号 Page117-121(2011.10) | プレドニゾロン難治性の重度Churg-Strauss症候群小児科患者の多剤併用治療奏効(Successful Multidrug Treatment of a Pediatric Patient with Severe Churg-Strauss Syndrome Refractory to Prednisolone)(英語) | WatanabeShojiro ほか | 弘前大学 医学部 附属病院 小児科 |
| The Tohoku Journal of Experimental Medicine(0040-8727)225巻3号 Page161-169(2011.11) | Superantigenic Toxin Genes Coexist with Specific Staphylococcal Cassette Chromosome mec Genes in Methicillin-Resistant Staphylococcus aureus(和訳中)(英語) | HuDong-Liang ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科感染生物学・防衛学講座 |
| アレルギー(0021-4884)60巻12号 Page1630-1640(2011.12) | 加水分解コムギ含有石鹼の使用後に発症した小麦依存性運動誘発アナフィラキシーとその経過について | 平郡真記子 ほか | 弘前大学 医歯学総合研究科皮膚科学 |
| 胃と腸(0536-2180)46巻8号 Page1155-1166(2011.07) | 【食道の炎症性疾患】 主題 食道胃接合部の隆起・陥凹性病変—外科切除材料からみた初期病変 | 小野真史 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科病理・生命科学講座 |
| 医学と生物学(0019-1604)155巻10号 Page676-681(2011.10) | 非利き手での箸操作練習が箸操作能力と主観的操作性に及ぼす効果 | 小池祐士 ほか | 弘前大学 大学院 保健学研究科 |
| 医学と生物学(0019-1604)155巻4号 Page203-209(2011.04) | 被ばく患者に対するリハビリテーションの現状と展望(第1報) 文献レビューによる検討 | 小枝周平 ほか | 弘前大学 大学院 保健学研究科 健康支援科学領域 老年保健学分野 |
| 医学検査(0915-8669)60巻6号 Page871-874(2011.09) | Multiplex PCRを用いた健常人における下痢原性大腸菌の保有状況 | 藤岡美幸 ほか | 弘前大学 大学院 保健学研究科 |
| 外科(0016-593X)73巻11号 Page1217-1220(2011.11) | 85歳以上の超高齢者に対する大腸癌手術例の検討 | 境雄大 ほか | 弘前大学 胸部心臓血管外科 |
| 外科(0016-593X)73巻4号 Page431-434(2011.04) | 大腸癌術後8年で偶然診断された孤立性肺転移の1例 | 境雄大 ほか | 弘前大学 大学院 胸部心臓血管外科 |
| 外科(0016-593X)73巻6号 Page633-636(2011.06) | Stage III大腸癌における予後因子としてのリンパ節転移度の検討 | 境雄大 ほか | 弘前大学 大学院 胸部心臓血管外科 |
| 漢方と診療(1884-5991)2巻4号 Page270-273(2011.12) | 集中治療において漢方治療が有効であった呼吸器疾患4症例 | 坪敏仁 ほか | 弘前大学 医学部 附属病院 集中治療部・麻酔科学教室 |
| 癌と化学療法(0385-0684)38巻12号 Page1933-1935(2011.11) | 食道癌術後肺合併症発生に関与する因子の検討 | 宮本慶一 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科消化器外科学 |
| 癌と化学療法(0385-0684)38巻12号 Page2106-2109(2011.11) | 内肛門括約筋切除術の長期術後成績からみた術前放射線療法の適応 | 小山基 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科消化器外科学講座 |

| 雑誌名 | 題　　名 | 発表者氏名 | 所属部門 |
|---|--|--------------|---------------------------------------|
| 癌と化学療法(0385-0684)38巻12号 Page2116-2118(2011.11) | 肛門扁平上皮癌6例の治療経験 | 米内山真之介 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科消化器外科学講座 |
| 癌と化学療法(0385-0684)38巻12号 Page2385-2387(2011.11) | 放射線化学療法にて7年8ヵ月生存中の進行食道癌の1例 | 久保寛仁 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科消化器外科学講座 |
| 癌と化学療法(0385-0684)38巻12号 Page2388-2390(2011.11) | 術前CRTでCRとなったが3年7ヵ月で再発した気管浸潤食道癌の1例 | 川崎仁司 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科消化器外科学講座 |
| 癌と化学療法(0385-0684)38巻12号 Page2394-2396(2011.11) | 5-FU/CDDPによる術前化学療法にて原発巣CRが得られた食道癌の2例 | 高橋研太郎 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科消化器・乳腺・甲状腺外科学講座 |
| 癌と化学療法(0385-0684)38巻12号 Page2442-2444(2011.11) | 皮膚および右眼悪性リンパ腫化学療法後、胆嚢悪性リンパ腫の1例 | 中井款 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科消化器外科学講座 |
| 癌と化学療法(0385-0684)38巻12号 Page2520-2522(2011.11) | UFT/LV内服療法にて長期CRが得られている大腸癌術後多発肺転移の1例 | 坂本義之 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科消化器外科学講座 |
| 癌と化学療法(0385-0684)38巻5号 Page857-860(2011.05) | Irinotecan HydrochlorideとCisplatin併用療法が著効し完全切除が可能となった進行卵巣明細胞腺癌の1例 | 平川八大 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科産科婦人科学講座 |
| 癌と化学療法(0385-0684)39巻3号 Page465-467(2012.03) | mDCF療法が奏効し治癒手術を施行し得た経口摂取不能胃癌の1例 | 石黒敦 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科腫瘍内科 |
| 救急医学(0385-8162)35巻9号 Page1103- | 鈍的心損傷4例の検討 | 境雄大 ほか | 弘前大学 医学部附属病院 高度救命救急センター |
| 胸部外科(0021-5252)64巻5号 Page423-425(2011.05) | 肺癌、悪性黒色腫、食道癌の三重複癌の1例 | 境雄大 ほか | 弘前大学 胸部心臓血管外科 |
| 胸部外科(0021-5252)64巻6号 Page483-486(2011.06) | CA19-9産生細気管支肺胞上皮癌 | 境雄大 ほか | 弘前大学 胸部心臓血管外科 |
| 胸部外科(0021-5252)64巻9号 Page828-831(2011.08) | 両大血管右室起始、肺動脈閉鎖症に対する再Blalock-Taussigシャント術 | 川村知紀 ほか | 弘前大学 胸部心臓血管外科 |
| 形態・機能(1347-7145)10巻2号 Page86-93(2012.03) | 肘窩における靜脈穿刺部位の皮静脈と動脈との局所解剖学 | 三國裕子 ほか | 弘前大学 大学院 保健学研究科医療生命科学領域 病態解析科学分 |
| 呼吸と循環(0452-3458)59巻8号 Page829-831(2011.08) | Marfan症候群合併自然気胸手術症例の検討 | 境雄大 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科胸部心臓血管外科学 |
| 弘前医学(0439-1721)62巻2-4 Page107-116(2011.12) | コラーゲン・トリペプチドおよびヒアルロン酸関節内投与における変形性膝関節症予防効果の比較(COMPARISON BETWEEN THE EFFECT OF COLLAGEN TRIPEPTIDE AND SODIUM HYALURONAN TO PREVENT KNEE OSTEOARTHRITIS: A PRELIMINARY IN | 奈良岡琢哉 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科整形外科学講座 |
| 弘前医学(0439-1721)62巻2-4 Page117-121(2011.12) | LEMD3遺伝子のエクソン/インtron接合領域に遺伝子変異を認めたBuschke-Ollendorff syndrome | 是川あゆ美 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科皮膚科学講座 |
| 弘前医学(0439-1721)62巻2-4 Page122-128(2011.12) | 北日本の地域住民におけるSLC12A3遺伝子変異検出頻度について(MUTATIONAL ANALYSIS OF SLC12A3 GENE IN A JAPANESE GENERAL POPULATION OF NORTHERN JAPAN)(英語) | 萬谷昭司ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科臨床検査医学講座 |

| 雑誌名 | 題名 | 発表者氏名 | 所属部門 |
|---|--|----------|---------------------------|
| 弘前医学(0439-1721)62巻2-4 Page129-137(2011.12) | 在宅酸素療法患者における携帯酸素使用時間の評価および、携帯酸素使用時間と認知症・抑うつ状態との関連(TIME SPENT OUTDOORS IN PATIENTS UNDERGOING LONG-TERM OXYGEN THERAPY AND THE CORRELATION BETWEEN DEMENTIA AND DEPRESSIVE STATE)(英語) | 三國谷恵 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科循環呼吸腎臓内科学講座 |
| 弘前医学(0439-1721)62巻2-4 Page138-143(2011.12) | 紫外線防御機構におけるメラノサイト、ケラチノサイトのエンドセリン-1/幹細胞因子を介した相互作用 | 赤坂英二郎 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科皮膚科学講座 |
| 弘前医学(0439-1721)62巻2-4 Page144-165(2011.12) | 国内一地域の一般住民における過敏性腸症候群の有病率と生活習慣・抑うつ度との関係(PREVALENCE OF IRRITABLE BOWEL SYNDROME AND ITS RELATION TO LIFESTYLE AND DEPRESSION QUOTIENT IN A JAPANESE GENERAL POPULATION)(英語) | 久米田桂子 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科社会医学講座 |
| 弘前医学(0439-1721)62巻2-4 Page166-172(2011.12) | マウス表皮での表皮角化細胞分化におけるRaf kinase inhibitor proteinの発現(EXPRESSION OF Raf KINASE INHIBITOR PROTEIN IN KERATINOCYTE DIFFERENTIATION IN THE MOUSE EPIDERMIS)(英語) | 池永五月 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科皮膚科学講座 |
| 弘前医学(0439-1721)62巻2-4 Page173-179(2011.12) | 当科における早期大腸癌に対する腹腔鏡下大腸切除症例の検討(AN INITIAL INSTITUTIONAL APPRAISAL OF LAPAROSCOPE-ASSISTED COLECTOMY FOR EARLY COLORECTAL CANCER)(英語) | 諸橋一 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科消化器外科学講座 |
| 弘前医学(0439-1721)62巻2-4 Page180-185(2011.12) | 腹腔鏡手術時代における早期胃癌に対する幽門輪温存胃切除術の再評価 適応と初期成績に関する検討(REAPPRAISAL OF PYLORUS-PRESERVING GASTRECTOMY FOR EARLY GASTRIC CANCER IN THE ERA OF LAPAROSCOPIC SURGERY: ITS INDICATION AND EARLY | 和嶋直紀 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科消化器外科学講座 |
| 弘前医学(0439-1721)62巻2-4 Page186-198(2011.12) | 直腸がん患者が認識する術後排便障害とセルフケアの実態(ACTUAL CONDITIONS OF POSTOPERATIVE DYSCHEZIA RECOGNIZED BY RECTAL CANCER PATIENTS AND SELF-CARE) | 藤田あけみ ほか | 弘前大学 大学院 保健学研究科博士後期課程 |
| 弘前医学(0439-1721)62巻2-4 Page199-204(2011.12) | 経皮的冠動脈形成術後に発症し非典型的臨床所見を呈した血栓性血小板減少性紫斑病の1例(ATYPICAL CLINICAL PRESENTATION OF THROMBOTIC THROMBOCYTOPENIC PURPURA JUST AFTER PERCUTANEOUS CORONARY INTERVENTION)(英語) | 斎藤淳一 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科麻酔科学講座 |
| 作業療法ジャーナル(0915-1354)46巻1号 Page87-92(2012.01) | 作業活動量の違いが作業中のフローに与える影響について ペーパーブロックによる検討 | 澄川幸志 ほか | 弘前大学 大学院 保健学研究科 |
| 耳鼻と臨床(0447-7227)58巻2号 Page89-95(2012.03) | 通年性アレルギー性鼻炎に対するモメタゾン点鼻薬単独投与の効果 第2世代抗ヒスタミン薬投与で効果が不十分な症例での切り替え試験 | 松原篤 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科耳鼻咽喉科学講座 |
| 手術(0037-4423)65巻9号 Page1337-1339(2011.08) | 交通事故による腹部外傷症例の検討 | 境雄大 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科胸部心臓血管外科学 |
| 小児科臨床(0021-518X)64巻9号 Page1997-2002(2011.09) | 新型インフルエンザA(H1N1)入院症例の検討 | 渡邊祥二郎 ほか | 弘前大学医学部附属病院 小児科 |

| 雑誌名 | 題名 | 発表者氏名 | 所属部門 |
|--|---|--------------|------------------------|
| 小児外科(0385-6313)43巻5号 Page497-502(2011.05) | 【小児がんにおける外科治療】小児肝腫瘍における術中造影 超音波検査の有用性 | 須貝道博 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科小児外科 |
| 消化と吸収(0389-3626)33巻3号 Page380-384(2011.06) | 健常成人におけるHelicobacter pylori感染と胃粘膜萎縮の程度が血清脂質濃度、BMIに及ぼす影響についての検討 | 下山克 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科消化器血液内科 |
| 消化と吸収(0389-3626)34巻3号 Page316-329(2012.03) | Comparative Study of the Analytical Values and Food Composition Table Values of Proteins and the Proportions of their Amino Acid Components in Foods(和訳中)(英語) | MikamiEri ほか | 弘前大学医学部 附属病院栄養管理部 |
| 消化器心身医学(1340-8844)18巻1号 Page83-88(2011.04) | 持続する食欲不振、嘔気を主訴に紹介となり、心身相関への気づきにより症状が改善したクローゼン病の1例 | 佐藤研 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科消化器血液内科 |
| 心身医学(0385-0307)51巻8号 Page715-720(2011.08) | バロスタッフ装置を用いずに行った、functional MRIによる内臓知覚過敏の脳内プロセッシング評価法についての一考察 | 福士嗣海 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科消化器血液内科 |
| 心臓(0586-4488)43巻7号 Page980-981(2011.07) | PCPS装着例は内科的治療のみで対処できるか Pros and cons acute massive PEに対する外科治療の有効性 | 谷口哲 ほか | 弘前大学 胸部心臓血管外科 |
| 心臓(0586-4488)43巻 Suppl.3 Page55-60(2011.12) | 冠静脈洞内でconcealed entrainmentが確認され、同部位での通電にて頻拍が停止した心房頻拍の1例 | 大和田真玄 ほか | 弘前大学 医学部 循環器内科 |
| 診断病理(1345-6431)28巻2号 Page109-112(2011.04) | 病理診断に苦慮した乳腺症型線維腺腫の1例 | 平井秀明 ほか | 弘前大学 医学部 医学科 |
| 整形・災害外科(0387-4095)54巻10号 Page1295-1300(2011.09) | 日本人における変形性指節間関節症の分布・頻度および発生因子 岩木地区の分析より | 岩崎弘英 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科整形外科学講座 |
| 整形外科(0030-5901)62巻12号 Page1307-1312(2011.11) | 地域検診における股関節cross-over sign、posterior wall signと胸椎・腰椎・骨盤アライメントとの関連 femoroacetabular impingementのX線指標として | 大石裕耆 ほか | 弘前大学 整形外科 |
| 整形外科最小侵襲手術ジャーナル(1342-3991)61号 Page51-56(2011.12) | 【手指・手関節に対する創外固定の応用】先天性橈側列形成不全に対する手関節矯正および骨延長術 | 湯川昌広 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科整形外科学講座 |
| 青森県臨床産婦人科医会誌(0913-8307)26巻2号 Page101-105(2012.03) | 両側卵管妊娠の一例 | 船水文乃 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科産科婦人科学教室 |
| 青森県臨床産婦人科医会誌(0913-8307)26巻2号 Page59-65(2012.03) | 成熟囊胞奇形腫の悪性転化は術前に予測可能か? | 二神真行 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科産科婦人科学講座 |
| 青森県臨床産婦人科医会誌(0913-8307)26巻2号 Page66-71(2012.03) | 希有な経過を辿った顆粒膜細胞腫の1例 | 柳田毅 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科産科婦人科学講座 |
| 青森県臨床産婦人科医会誌(0913-8307)26巻2号 Page72-76(2012.03) | 妊娠高血圧症候群発症から短期間で脳内出血に至った一症例 | 松村由紀子 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科産科婦人科学講座 |
| 青森県臨床産婦人科医会誌(0913-8307)26巻2号 Page77-80(2012.03) | 妊娠悪阻治療中に感染による敗血症からDIC(播種性血管内凝固症候群)に至った1例 | 平川八大 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科産科婦人科学講座 |
| 青森県臨床産婦人科医会誌(0913-8307)26巻2号 Page88-94(2012.03) | 子宮頸部低形成・腟欠損に対し腹腔鏡補助下子宮頸管開口術・腔形成術を施行した一例 | 小林麻美 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科産科婦人科学講座 |
| 静脈学(0915-7395)22巻4号 Page305-310(2011.11) | 重症深部静脈血栓症に対し静脈内ストレートを使用した2症例の中期予後 | 福田和歌子 ほか | 弘前大学 医学部 附属病院 心臓血管外科 |
| 総合臨床(0371-1900)60巻12号 Page2560- | Nitroglycerine静注下に胆道造影パルーンによる経胆囊管的胆管結石十二指腸排石術を施行した1例 | 高橋研太郎 ほか | 弘前大学 医学部 消化器・乳腺・甲状腺外科 |

| 雑誌名 | 題名 | 発表者氏名 | 所属部門 |
|--|---|--------------------|----------------------|
| 体外循環技術(0912-2664)39巻1号 Page47-50(2012.03) | PCPS施行中のMixing Zoneに関する数値シミュレーション | 後藤武 ほか | 弘前大学医学部附属病院 MEセンター |
| 体力・栄養・免疫学雑誌(1341-0865)21巻1号 Page17-27(2011.04) | 青森県の児童生徒の喫煙状況の実態とその対策に関する研究 | 大西基喜 ほか | 弘前大学 大学院医学研究科社会医学講座 |
| 体力・栄養・免疫学雑誌(1341-0865)21巻1号 Page28-36(2011.04) | 高齢者の健康・体力増進を目的とした運動実践教室が各種健康指標に及ぼす影響 | 三宅良輔 ほか | 弘前大学 大学院医学研究科社会医学講座 |
| 体力・栄養・免疫学雑誌(1341-0865)21巻1号 Page3-8(2011.04) | 一般住民の呼気一酸化炭素レベルとライフスタイルとの関連(Relationship Between Exhaled Carbon Monoxide Level and Lifestyles in the General Population)(英) | TsuyaRyosuke ほか | 弘前大学 大学院医学研究科社会医学講座 |
| 体力・栄養・免疫学雑誌(1341-0865)21巻1号 Page9-16(2011.04) | 運動への動機付けに関する集団力学的アプローチの効果(Effects of a Group Dynamics Approach on Motivation to | TomisawaToshiko ほか | 弘前大学 大学院保健学研究科 |
| 体力・栄養・免疫学雑誌(1341-0865)21巻3号 Page176-182(2011.12) | A市公立中学生の健康管理意識と健康状態・日常生活行動およびQOLとの関連 | 五十嵐世津子 ほか | 弘前大学 大学院保健学研究科健康支援領域 |
| 体力・栄養・免疫学雑誌(1341-0865)21巻3号 Page248-250(2011.12) | 腸内細菌と体脂肪の関連について | 渡邊清誉 ほか | 弘前大学 大学院医学研究科社会医学講座 |
| 体力・栄養・免疫学雑誌(1341-0865)21巻3号 Page251-253(2011.12) | メタボリックシンドロームと睡眠に関する検討 | 大久保礼由 ほか | 弘前大学 大学院医学研究科社会医学講座 |
| 体力・栄養・免疫学雑誌(1341-0865)21巻3号 Page259-261(2011.12) | 一般地域女性における口腔内環境が骨密度に及ぼす影響 | 高橋一平 ほか | 弘前大学 大学院医学研究科社会医学講座 |
| 体力・栄養・免疫学雑誌(1341-0865)21巻3号 Page262-264(2011.12) | 一般住民におけるコレステロール値が骨密度に及ぼす影響 | 赤池あらた ほか | 弘前大学 大学院医学研究科社会医学講座 |
| 体力・栄養・免疫学雑誌(1341-0865)21巻3号 Page265-267(2011.12) | 脊椎可動域と身体機能の関係 | 岩崎宏貴 ほか | 弘前大学 大学院医学研究科社会医学講座 |
| 体力・栄養・免疫学雑誌(1341-0865)21巻3号 Page280-283(2011.12) | ロコモティブシンドロームと身体機能の関連 | 佐々木英嗣 ほか | 弘前大学 大学院医学研究科社会医学講座 |
| 体力・栄養・免疫学雑誌(1341-0865)21巻3号 Page284-287(2011.12) | 岩木健康増進プロジェクト参加者における職種及び労働時間が好中球機能に及ぼす影響について | 岩根かほり ほか | 弘前大学 大学院医学研究科社会医学講座 |
| 体力・栄養・免疫学雑誌(1341-0865)21巻3号 Page295-297(2011.12) | 糖代謝が好中球に及ぼす影響 | 齋藤百合子 ほか | 弘前大学 大学院医学研究科社会医学講座 |
| 体力・栄養・免疫学雑誌(1341-0865)21巻3号 Page298-300(2011.12) | 一般住民におけるHelicobacter pylori感染とアレルギー性疾患の関連 | 松坂方士 ほか | 弘前大学 大学院医学研究科社会医学講座 |
| 東日本整形災害外科学会雑誌(1342-7784)23巻2号 Page184-188(2011.06) | 特発性側弯症における腰椎可動域と装具治療との関係 | 千葉大輔 ほか | 弘前大学 大学院医学研究科整形外科学講座 |
| 東日本整形災害外科学会雑誌(1342-7784)23巻2号 Page310-314(2011.06) | 血友病、第VII凝固因子欠乏症症例に対する人工股関節の経験 | 大石裕誉 ほか | 弘前大学 大学院医学研究科整形外科 |
| 東北脳血管障害研究会学術集会記録集(1880-9278)33回 Page21-25(2011.12) | 視床病変部位と意識障害重症度の相関に関する画像解析 central thalamusに着目して | 工藤香名江 ほか | 弘前大学 脳神経外科 |
| 東北膝関節研究会会誌(0917-5164)21巻 Page29-32(2011.08) | 縫合術併用形成的部切除術の治療成績 | 間庭敬一郎 ほか | 弘前大学 大学院医学研究科整形外科学講座 |
| 頭頸部癌(1349-5747)37巻1号 Page142-148(2011.04) | 頭頸部癌に対する血流改変を併用した非選択的動注法による化学放射線療法の有用性 超選択的動注法との比較 | 掛端伸也 ほか | 弘前大学 大学院医学研究科放射線科学講座 |

| 雑誌名 | 題名 | 発表者氏名 | 所属部門 |
|---|---|---------|--------------------------------|
| 内科(0022-1961)108巻1号 Page152-155(2011.07) | Plasmablastic lymphomaの1例 | 廣瀬千穂 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科腫瘍内科学講座 |
| 日本マイクロサーボジャーリー学会会誌(0916-4936)24巻1号 Page42-47(2011.05) | 前胸部放射線障害に対する対側からの有茎広背筋皮弁 | 岩崎弘英 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科整形外科学講座 |
| 日本ミニマム創泌尿器内視鏡外科学会雑誌(1883-5465)3巻1号 Page23-26(2011.07) | 当科におけるミニマム創内視鏡下前立腺全摘除術 | 古家琢也 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科泌尿器科学講座 |
| 日本ミニマム創泌尿器内視鏡外科学会雑誌(1883-5465)3巻1号 Page27-30(2011.07) | ミニマム創内視鏡下膀胱全摘除術の臨床的検討 | 古家琢也 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科泌尿器科学講座 |
| 日本外科学会雑誌(0301-4894)113巻2号 Page241-251(2012.03) | 東日本大震災における手術室 東北外科集談会からの報告 将来の激甚災害にそなえるために | 福田幾夫 ほか | 弘前大学 手術部 |
| 日本看護学会論文集:看護管理(1347-8184)41号 Page152- | 女性看護師の結婚意識に関する研究 | 山田育美 ほか | 弘前大学 医学部 附属病院 |
| 日本看護研究学会雑誌(0285-9262)34巻2号 Page151-161(2011.06) | 多床室における患者の間仕切りカーテン使用に対する認識と使用状況 | 石田芳子 ほか | 弘前大学 医学部 附属病院 |
| 日本公衆衛生雑誌(0546-1766)58巻5号 Page372-381(2011.05) | 放射線災害を想定した地方自治体および保健所保健師の取り組みと認識 | 北宮千秋 | 弘前大学 大学院 保健学研究科健康支援科学領域 健康増進分野 |
| 日本口腔科学会雑誌(0029-0297)61巻1号 Page8-15(2012.01) | 口腔癌頸部リンパ節転移に対するドセタキセルとネダプラチニによる超選択的動注を用いた化学放射線療法の有効性 | 小林恒 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科医学専攻歯科口腔外科学講座 |
| 日本口腔外科学会雑誌(0021-5163)57巻4号 Page217-220(2011.04) | 切歎乳頭部に生じた類上皮血管内皮腫の1例 | 今敬生 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科医学専攻歯科口腔外科学講座 |
| 日本作業療法研究学会雑誌(1882-0948)14巻1号 Page1-6(2011.10) | 非利き手での箸操作中における近位箸のずれの大きさと操作時間、操作印象との関係 | 平川裕一 ほか | 弘前大学 大学院 保健学研究科 |
| 日本社会精神医学会雑誌(0919-1372)20巻2号 Page106-115(2011.04) | 医療職を志す大学生の精神障害者に対する社会的態度 精神障害に関する情報源と学習効果 | 加藤拓彦 ほか | 弘前大学 大学院 保健学研究科健康支援科学領域 |
| 日本手外科学会雑誌(2185-4092)28巻2号 Page98-101(2011.11) | 多発性骨軟骨腫および多発性内軟骨腫による前腕変形に対する尺骨仮骨延長術 | 鈴木雅博 ほか | 弘前大学 医学部 附属病院 整形外科 |
| 日本受精着床学会雑誌(0914-6776)28巻2号 Page359-363(2011.08) | 精液洗浄遠心処理を行わない顕微授精についての検討 | 中村理果 ほか | 弘前大学 医学部 産科婦人科 |
| 日本受精着床学会雑誌(0914-6776)28巻2号 Page378-382(2011.08) | 4日目單一胚移植における経時的胚評価の検討 | 山田健市 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科産科婦人科学講座 |
| 日本周産期・新生児医学会雑誌(1348-964X)47巻1号 Page134-138(2011.05) | 正期産分娩後9ヵ月で絨毛癌を発症した胎児共存奇胎の1例 | 飯野香理 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科産科婦人科学講座 |
| 日本集中治療医学会雑誌(1340-7988)19巻1号 Page83-84(2012.01) | 集中治療における鎮静薬としての漢方製剤抑肝散の使用経験 | 坪敏仁 ほか | 弘前大学 医学部 附属病院 集中治療部 |
| 日本消化器外科学会雑誌(0386-9768)44巻5号 Page624-631(2011.05) | Crohn病に合併した下部直腸肛門管の colitic cancerに対して肛門温存術を施行した1例 | 諸橋一 ほか | 弘前大学 医学部 消化器・乳腺・甲状腺外科 |
| 日本人工関節学会誌(1345-7608)41巻 Page20-21(2011.12) | 外反膝に対するTKA/HTOからの conversion TKA 外反膝および高位脛骨骨切り術後膝に対するナビゲーションTKA | 山本祐司 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科整形外科 |

| 雑誌名 | 題名 | 発表者氏名 | 所属部門 |
|--|--|----------|--------------------------------------|
| 日本人工関節学会誌 (1345-7608)41巻 Page210-211(2011.12) | THA成績 セメントレス人工股関節置換術における解剖学的形状システムとテーパースистемの比較 | 中村吉秀 ほか | 弘前大学 整形外科 |
| 日本人工関節学会誌 (1345-7608)41巻 Page330-331(2011.12) | THA機種・デザイン Revelation stemを用いたセメントレス人工股関節の術後レントゲン所見 | 大石裕誉 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科整形外科 |
| 日本人工関節学会誌 (1345-7608)41巻 Page458-459(2011.12) | TKAナビゲーション 高度内反膝に対するイメージフリーナビゲーションTKA | 間庭敬一郎 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科整形外科学講座 |
| 日本物理療法学会会誌 (1345-4439)18巻 Page40-45(2011.07) | キセノン光の星状神経節近傍照射後の立位時血圧変動および起立性低血圧に関する検討 | 吉田英樹 | 弘前大学 大学院 保健学研究科保健学専攻健康支援科学領域健康増進科学分野 |
| 日本臨床外科学会雑誌 (1345-2843)72巻8号 Page2046-2049(2011.08) | グリホサート誤飲後に多発発症した成人腸重積症の1例 | 高橋研太郎 ほか | 弘前大学 医学部 消化器・乳腺・甲状腺外科学講座 |
| 日本臨床外科学会雑誌 (1345-2843)73巻1号 Page148-154(2012.01) | 大網原発GIST(25.0×23.4×12.4cm)の1例 | 木村憲央 ほか | 弘前大学 医学部 消化器外科 |
| 日本臨床細胞学会雑誌 (0387-1193)51巻2号 Page125-131(2012.03) | 捺印細胞診にて推定したEBウイルス陽性T細胞性膿胸関連リンパ腫の1例 | 刀稱亀代志 ほか | 弘前大学 医学部 附属病院 病理部 |
| 日本臨床腸内微生物学会誌13巻1号 Page4-7(2011.12) | 腸内細菌とライフスタイル・健康指標との関係 岩木健康増進プロジェクトでの検討 | 中路重之 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科社会医学講座 |
| 脳血管攣縮(0912-7070)27巻 Page33-36(2012.03) | コイル塞栓術後のスパズム治療 治療modality 破裂脳動脈瘤急性期コイル塞栓術後のスパズム治療成績 | 嶋村則人 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科脳神経外科 |
| 泌尿器科紀要(0018-1994)58巻1号 Page17-19(2012.01) | 体幹の多発神経線維腫を伴う副腎褐色細胞腫の1例 | 得居範子 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科泌尿器科学講座 |
| 皮膚病診療(0387-7531)33巻6号 Page569-572(2011.06) | 【下腿の潰瘍(2)】臨床例 プロテインS欠乏症に合併した下腿潰瘍 | 中島康爾 ほか | 弘前大学 医学部 皮膚科学教室 |
| 皮膚病診療(0387-7531)33巻7号 Page707-710(2011.07) | 【接触皮膚炎-2011<臨床例>】ニンニクによる一次刺激性接触皮膚炎 | 竹内園子 ほか | 弘前大学 医学部 皮膚科学教室 |
| 法医学の実際と研究 (0289-0755)54号 Page31-35(2011.11) | 冷水による溺水死体にみられる心筋線維間隙狭小化 | 黒田直人 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科法医学講座 |
| 法医学の実際と研究 (0289-0755)54号 Page37-41(2011.11) | はしごから転落した一例 CT所見を含めた病態の考察 | 阪本奈美子 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科法医学講座 |
| 麻酔(0021-4892)60巻4号 Page499-501(2011.04) | ポビドンヨードによるものと思われる心静止の1症例 | 小野朋子 ほか | 弘前大学 医学部 附属病院 麻酔科 |
| 麻酔(0021-4892)60巻6号 Page700-702(2011.06) | レット症候群患者にBIS・筋弛緩モニターダー下で全静脈麻酔を行った1症例 | 木村太 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科麻酔科学講座 |
| 麻酔(0021-4892)60巻6号 Page733-735(2011.06) | ケトン食療法施行中の小児患者に対するプロポフォールを用いた麻酔管理 | 斎藤淳一 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科麻酔科学講座 |
| 麻酔(0021-4892)61巻3号 Page307-310(2012.03) | 双胎第2児が巨大口腔内腫瘍を有するためEXITを予定した帝王切開の麻酔経験 | 工藤隆司 ほか | 弘前大学 医学部 附属病院 麻酔科 |
| 臨床スポーツ医学 (0289-3339)28巻6号 Page669-678(2011.06) | 大学女子柔道部員の安静時の健康状況および運動負荷後の身体的・精神的疲労の出現について スポーツ医学の観点に立った包括的メディカルチェック結果 | 古賀稔彦 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科社会医学講座 |
| 臨床バイオメカニクス (1884-5274)32巻 Page323-327(2011.10) | 後十字韌帶温存型人工膝関節置換術のナビゲーションによる関節ギャップ評価 大腿骨骨切り前後の比較 | 山本祐司 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科整形外科学講座 |

| 雑誌名 | 題名 | 発表者氏名 | 所属部門 |
|---|---|----------|--|
| 臨床バイオメカニクス (1884-5274)32巻 Page335-338(2011.10) | 後十字靭帯温存型人工膝関節置換術の 関節ギャップ計測 膝蓋大腿関節整復の 影響 | 山本祐司 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科整形 外科学講座 |
| 臨床バイオメカニクス (1884-5274)32巻 Page65-70(2011.10) | 膝前十字靭帯二重束再建において脛骨 骨孔位置が膝安定性に与える影響 | 佐々木規博 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科整形 外科学講座 |
| 臨床検査学教育(1883- 3144)3巻2号 Page82- 87(2011.09) | 看護師の卒後教育を通したインタークロ フェッショナル教育(IPE)への関わり | 藤岡美幸 ほか | 弘前大学 大学院 保健学研究科医療 生命科学領域病態 解析科学分野 |
| 臨床消化器内科(0911- 601X)26巻6号 Page729-732(2011.05) | 内視鏡の読み方 特発性腸間膜静脈硬化 症の1例 | 吉村徹郎 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科消化器 血液内科学講座 |
| 臨床消化器内科(0911- 601X)26巻9号 Page1307- 1311(2011.07) | 内視鏡の読み方 原発性小腸アミロイドー シスの1例 | 澤谷学 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科消化器 血液内科学講座 |
| 臨床心臓電気生理 (0285-1652)34巻 Page185-194(2011.05) | 心室細動から蘇生されたカテコラミン誘発 性多形性心室頻拍 トリガーに対するカ テーテルアブレーション | 大和田真玄 ほか | 弘前大学 医学部 循環器・呼吸器・ 腎臓内科 |
| 臨床整形外科(0557- 0433)46巻10号 Page983-987(2011.10) | 馬尾に発生したclear cell meningiomaの1 例 | 山崎義人 ほか | 弘前大学 医学部 整形外科 |
| 臨床整形外科(0557- 0433)46巻5号 Page455-461(2011.05) | 鏡視下Bankart修復術前後の二重斜位横 断MR関節造影による関節窩陥凹評価と 臨床成績の関連 | 前田周吾 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科整形 外科学講座 |
| 臨床放射線(0009- 9252)57巻1号 Page69- 75(2012.01) | 【胸部の最新画像情報2012】Dual Energy CTのLPBV画像による肺癌症例での肺野 の気腫性変化の検討 | 小野修一 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科放射 線科学講座 |
| 臨床放射線(0009- 9252)57巻2号 Page289-293(2012.02) | 胃悪性リンパ腫の放射線治療成績 | 畠山佳臣 ほか | 弘前大学 大学院 医学研究科放射 線科学 |

合計169

(注)1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したものうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断されるものを100件以上記入すること(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る。)。

2 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入すること。

(様式第12)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

| | |
|---------|------------|
| 管理責任者氏名 | 病院長 藤 哲 |
| 管理担当者氏名 | 事務部長 寺坂 和記 |

| | | 保管場所 | 管 理 方 法 |
|--|---|---|---|
| 診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院診療計画書 | | 病歴部 | <p>①カルテ等の紙ベースの診療記録 入院：1患者1カルテ方式 外来：平成19年7月以降の受診歴あり →1患者1カルテファイル方式</p> <p>②エックス線写真 入院：1患者1フィルム方式 平成21年6月以降撮影分から、原則的に画像データ参照方式 外来：1患者1診療科フィルム方式 平成20年1月以降撮影分から、原則的に画像データ参照方式</p> <p>③その他（病院日誌等） ファイル形式（紙媒体）</p> |
| 病院の管理及び運営に関する諸記録 | 従業者数を明らかにする帳簿 高度の医療の提供の実績 高度の医療技術の開発及び評価の実績 高度の医療の研修の実績 閲覧実績 紹介患者に対する医療提供の実績 入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿 | 総務課 経営企画課 経営企画課 総務課 総務課 医事課 医事課 | ファイル形式（紙媒体） |
| 第規一則号第一に掲げたる十体制第一の一確項目各の号状況及び第九 | 医療に係る安全管理のための指針の整備状況 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善の方策の状況 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況 | 医療安全推進室 医療安全推進室 医療安全推進室 医療安全推進室 総務課 | ファイル形式（紙媒体） |

| | | |
|--------------------------------------|--|-----|
| 条 の 二 十 三 第 一 項 | 専任の院内感染対策 を行う者の配置状況 | 総務課 |
| | 医療に係る安全管理 を行う部門の設置状況 | 総務課 |
| | 当該病院内に患者から の安全管理に係る相談 に適切に応じる体制の 確保状況 | 医事課 |

| | | 保管場所 | 分類方法 |
|------------------|--|--|--------------|
| 病院の管理及び運営に関する諸記録 | 規則第一條の十一第一項各号及び第九条の二十三第一項第一号に掲げる体制の確保の状況 | 院内感染のための指針の策定状況 | 感染制御センタ 一 |
| | | 院内感染対策のための委員会の開催状況 | 感染制御センタ 一 |
| | | 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況 | 感染制御センタ 一 |
| | | 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善の方策の実施状況 | 感染制御センタ 一 |
| | | 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況 | 総務課 |
| | | 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況 | 薬剤部 |
| | | 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況 | 薬剤部 |
| | | 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善の方策の実施状況 | 薬剤部 |
| | | 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況 | 総務課 |
| | | 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況 | MEセンター |
| | | 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況 | MEセンター |
| | | 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善の方策の実施状況 | MEセンター |

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

| | |
|-------------|------------|
| 閲覧責任者氏名 | 病院長 藤 哲 |
| 閲覧担当者氏名 | 事務部長 寺坂 和記 |
| 閲覧の求めに応じる場所 | 病院小会議室 |

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

| 前 年 度 の 総 閲 覧 件 数 | 延 | 0 件 |
|-------------------|-------------|-------|
| 閲 覧 者 別 | 医 師 | 延 0 件 |
| | 歯 科 医 師 | 延 0 件 |
| | 国 | 延 0 件 |
| | 地 方 公 共 団 体 | 延 0 件 |

○紹介患者に対する医療提供の実績

| 紹 介 率 | 90.0 % | 算 定 期 間 | 平成23年4月1日～平成24年3月31日 |
|---------------------------|--------|---------|----------------------|
| 算 A : 紹 介 患 者 の 数 | | | 10,943人 |
| 出 B : 他の病院又は診療所に紹介した患者の数 | | | 6,789人 |
| 根 C : 救急用自動車によって搬入された患者の数 | | | 1,068人 |
| 拠 D : 初 診 の 患 者 の 数 | | | 14,104人 |

- (注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。
2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

(様式第13-2)

規則第1条の11第1項各号及び第9条の23第1項第1号に掲げる体制の確保の状況

| | |
|--|-------|
| ① 医療に係る安全管理のための指針の整備状況 | (有)・無 |
| ・ 指針の主な内容： ① 医療安全管理に関する基本的考え方 ② 医療安全管理のための組織体制 ③ 院内報告体制 ④ 安全な医療を提供するための職員研修 ⑤ 安全確保を目的とした改善のための要点 ⑥ 医療事故発生時の対応 ⑦ 医療従事者と患者との間の情報の共有に関する基本方針 ⑧ 患者からの相談への対応に関する基本方針 ⑨ その他医療安全推進の要点 | |
| ② 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況 | 年 15回 |
| ・ 活動の主な内容： ① 医療事故予防・防止に関する情報収集及び対策の検討 ② 医療事故防止マニュアルの作成 ③ 医療事故予防・防止の教育、研修の企画、立案及び実施 ④ 医療事故の調査・報告、原因分析及びその対策 ⑤ 医事紛争の予防・防止及びその対策 ⑥ 医療事故発生時の原因分析、改善策立案・実施、職員への周知 ⑦ 委員会で立案された改善策の実施状況の調査・見直し | |
| ③ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況 | 年 6回 |
| ・ 研修の主な内容： ① 医療安全管理マニュアルポケット版説明会 ② 医薬品安全管理研修会「不適切管理がもたらす弊害～タンパク製剤の変性」 「他事例から学ぶ一九大抗癌剤過剰投与事故よりー」 ③ BLS講習会 ④ 当院におけるVTEの傾向について、がんのチーム医療と安全管理 ⑤ リスクマネジメント講演会 患者と医療者が手をつなぐために ～医療過誤・事件の概要と提言 ⑥ 医療安全に関わるDVD研修 | |
| ④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善の方策の状況 | |
| ・ 医療機関内における事故報告等の整備 ((有)・無) ・ その他の改善の方策の主な内容： ① 医療事故発生時、安全管理委員会への報告。 ② 医療事故の事例収集・分析により、院内での問題点を把握し、改善策の企画立案及び評価の上、情報を共有。 ③ 重大な医療事故発生時の管理者への報告。 | |

| | |
|--|--------------|
| ⑤ 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況 | 有 (3名) ・ 無 |
| ⑥ 専任の院内感染対策を行う者の配置状況 | 有 (1名) ・ 無 |
| ⑦ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況 | 有 ・ 無 |
| ・ 所属職員： 専任（ 4 ）名 兼任（ 8 ）名 | |
| ・ 活動の主な内容： | |
| ① 医療安全管理委員会の資料及び議事録の作成及び保存並びに委員会の庶務。 ② 事故等に関する診療録や看護記録等への記載が正確かつ十分になされているかの確認並びに指導。 ③ 患者や家族への説明など事故発生時の対応状況の確認並びに指導。 ④ 事故等の原因究明が適切に実施されているかの確認並びに指導。 ⑤ 医療安全に係る連絡調整。 ⑥ その他医療安全対策の推進。 | |
| ⑧ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況 | 有 ・ 無 |

(様式第 13-2)

院内感染対策のための体制の確保に係る措置

| | |
|--|-------------------|
| ① 院内感染対策のための指針の策定状況 | (有)・無 |
| <ul style="list-style-type: none">・ 指針の主な内容： ① 院内感染対策の基本的考え方 ② 院内感染対策のための組織体制 ③ 院内感染対策のための職員研修 ④ 院内感染発生状況の報告体制 ⑤ 院内感染発生時の対応 ⑥ 患者様等に対する院内感染対策のための指針閲覧に関すること ⑦ 器材の滅菌・消毒・洗浄 ⑧ その他院内感染対策推進のための基本方針 | |
| ② 院内感染対策のための委員会の開催状況 | 年 12 回 |
| <ul style="list-style-type: none">・ 活動の主な内容： ① 院内感染防止対策の検討 ② 院内感染防止マニュアルの作成 ③ 院内感染防止の教育、研修の実施 ④ 院内感染発生時の周知体制 ⑤ 院内感染発生時の原因分析、改善策立案・実施、職員への周知 ⑥ 委員会で立案された改善策の実施状況の調査・見直し | |
| ③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況 | 年 4 回 (全従業者対象) |
| <ul style="list-style-type: none">・ 研修の主な内容： ① 院内感染対策のための基本的考え方及び具体的方策 ② 院内感染対策に対する意識向上を目的とした内容 | |
| ④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善の方策の状況 | |
| <ul style="list-style-type: none">・ 病院における発生状況の報告等の整備 ((有)・無)・ その他の改善のための方策の主な内容： ① 院内感染の発生状況を把握するため、院内での感染症の発生動向の情報を共有。 ② 重大な院内感染発生時、地域の専門家等に相談が行われる体制を確保。 ③ 「院内感染対策のための指針」に即した院内感染対策マニュアルを整備。 | |

(様式第13-2)

医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

| | |
|---|---|
| ① 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況 | (<input checked="" type="radio"/> ・ <input type="radio"/> 無) |
| ② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況 | 年2回 |
| ・ 研修の主な内容： ①医薬品の有効性・安全性・使用方法について ②医薬品安全管理手順書について ③医薬品による副作用等が発生した場合の対応について | |
| ③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況 | |
| ・ 手順書の作成 (<input checked="" type="radio"/> ・ <input type="radio"/> 無) ・ 業務の主な内容： ①医薬品採用・購入 ②医薬品の管理全般 ③患者に対する医薬品の投薬指示から調剤に関すること ④患者に対する与薬や服薬指導に関すること ⑤医薬品情報の収集・管理・提供 ⑥他施設との連携 | |
| ④ 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況 | |
| ・ 医薬品に係る情報の収集の整備 (<input checked="" type="radio"/> ・ <input type="radio"/> 無) ・ その他の改善のための方策の主な内容： ①医薬品安全管理責任者に対して、医薬品の添付文書情報のほか、医薬品製造販売業者、行政機関、学術紙等からの情報を広く収集し管理させる ②得られた情報のうち必要なものは職員に迅速かつ確実に周知徹底を図る | |

(様式第13-2)

医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

| | |
|---|-------|
| ① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況 | (有)・無 |
| ② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況 | 年24回 |
| ・研修の主な内容 ①医療機器の有効性・安全性 ②医療機器の使用方法 ③医療機器の保守点検 ④医療機器不具合発生時等の対応 ⑤医療機器使用に関して特に法令上遵守すべき事項 | |
| ③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況 | |
| ・計画の策定 (有)・無) ・保守点検の主な内容： ・検査部門：各検査機器マニュアルに添付されている、デーラー・ウィークリー及びマンスリーの保守点検表のチェック ・放射線部門：①毎日の始業点検と終業点検、②定期保守点検(放射線治療機器、MRI装置、CT装置、血管撮影装置)、③消耗部品の耐久時間・過去の故障実績を鑑みたスポット点検、④故障時の修理・部品交換に合わせた点検 ・MEセンター：年間点検計画に基づき、定期点検又始業点検、動作中点検を行い、安全点検システムMARISで一括管理をしている。 | |
| ④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善の方策の実施状況 | |
| ・医療機器に係る情報の収集の整備 (有)・無) ・その他の改善の方策の主な内容： ①添付文書等の管理 ②医療機器に係る安全性情報等の収集 ③病院管理者への報告 | |